

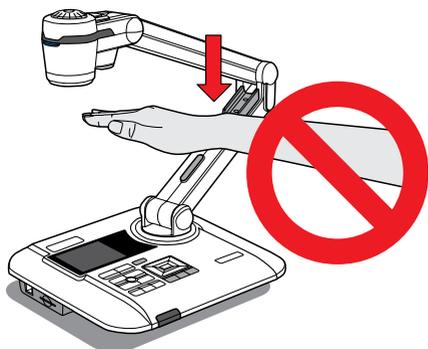
QOMO 書画カメラ

QPC60 ユーザーズガイド

警告

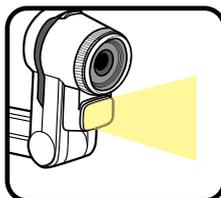
1. 発煙、焦げ臭いにおいの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、ACアダプターやUSBケーブルを抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
2. 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、まず最初に本体の電源スイッチを切り、ACアダプターやUSBケーブルを抜いて販売店にご相談ください。
3. 調理台や加湿器のそば、浴室など油煙や湿気が多い場所には置かないでください。火災、感電の原因になります。
4. 雷鳴が聞こえたら、ACアダプターやUSBケーブルを速やかに取り外し、本製品の使用を中止してください。
5. 本製品は、付属のACアダプターの使用を前提として設計、製造しております。付属ACアダプター以外のACアダプターの使用はしないでください。火災、感電の原因になります。
6. 本製品を落とす、物をぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、本体の電源スイッチを切り、ACアダプターやUSBケーブルを抜いて販売店に修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。
7. 本製品の裏ぶた、カバー、キャビネットなどを外して分解したり、改造したりしないでください。火災、感電、破損の原因となります。
8. 窓を閉め切った自動車の中や、直射日光の当たるところなど異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや内部部品に悪い影響を与え、火災、感電の原因になります。
9. 電源ケーブルや映像ケーブルなどが損傷（芯線の露出、断線など）した場合は、直ちに使用をやめてください。そのまま使用を続けると火災、感電の原因になります。
10. 電源ケーブルや映像ケーブルなどの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に折り曲げる、ねじる、引っ張るなどはしないでください。ケーブルが破損して火災、感電の原因となります。
11. 電源ケーブルや映像ケーブルなどを熱器具の近くや直射日光の当たるところに近づけないでください。コードの被膜が溶けて火災の原因となります。
12. 電源ケーブルや映像ケーブルなどを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。躓いて転倒したり、本体が落下し怪我や事故の原因となります。
13. ぐらついた台や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。また設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下したり倒れたりしてけがの原因となります。
14. 長時間本製品を使用しない場合は、安全のために必ずコンセントからACアダプターを抜いてください。
15. お手入れの際は、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。
16. ACアダプターを抜くときは電源ケーブルを引っ張らず必ずACアダプターを持って抜いてください。ケーブルが傷つき火災、感電の原因になります。

1. 小さなお子さまが、折りたたみ型アームにさわって怪我をしないよう十分にご注意ください。

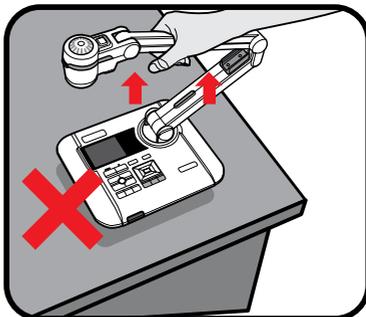
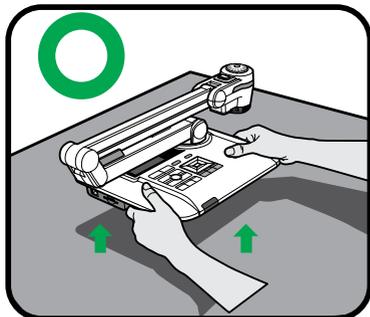


❗ アームの内側の部分に手を置くくと怪我をするおそれがあります。

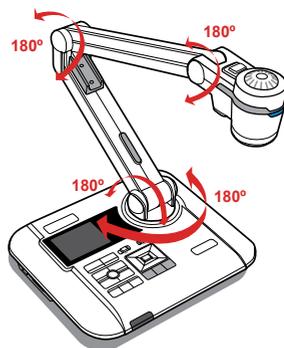
2. LED光源部分を直接のぞき込まないでください。失明するおそれがあります。



3. 本製品を移動させる場合は、本体の土台の部分を両手で支えるようにしてお持ちください。アーム部分やカメラヘッド部分のみを持ち上げるのはおやめください。



4. カメラヘッド部分が机やその他の硬い部分に当たらないようご注意ください。
5. アームを持ち上げて逆さにしないでください。
6. 本体の向きを変えるときは、アームを支えながらおこなうようにしてください。
7. 本製品の可動範囲は右図の通りです。



目次

製品の仕様	6
製品内容物の確認	7
ドキュメントカメラを使う前に	8
ドキュメントカメラの構造	8
操作面	9
リモコン	10
ご使用の前に	11
カメラヘッドを調節する	11
イルミネーションランプを使用する	11
折りたたみ型アームを調節する	11
使用領域	12
出力を切替える	13
明るさを調節する	13
サイズを調節する	13
フォーカスを調節する	14
アンチグレアシートを使用する	14
SD/SDHCカードを使用する	15
接続方法	16
接続図	16
HDMI出力経由で接続する	17
VGA出力経由で接続する	18
ビデオ出力経由で接続する	18
スピーカーと接続する	19
外付けマイクと接続する	19
パソコンと接続する	20

基本操作	21
レビューモードのメニューオプション	21
再生モードのメニューオプション	22
動画を録画する／静止画像を撮影する	23
再生する	23
ファイルをパソコンにコピーする	24
PCカメラとして使用する	24
高度な操作	26
ハイライト機能／マスク機能を使用する	26
PIP(ピクチャーインピクチャー)機能を使用する	26
スライドを投影する	27
顕微鏡に接続する	28
保管方法	29
トラブルシューティング	30
製品保証について	33
保証書	35

製品の仕様

本製品の仕様は次のとおりです。

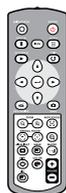
型番	PQC060	
対応機種	VGA(D-Sub15pin)入力端子、HDMI入力端子またはコンポジット入力端子を搭載した映像入力機器、およびUSB2.0ポートおよびCD-ROMを読み込み可能なドライブを搭載したWindows/パソコン	
対応OS	Windows 7 SP1 (32bit/64bit) / Vista SP2 (32bit/64bit) / XP SP3 (32bit)	
電源	ドキュメントカメラ: ACアダプター(5V 2.5A) リモコン: 単4乾電池2本	
カメラ仕様	イメージセンサー	1/3.2インチCMOS 約500万画素
	撮影範囲(mm)	最大407×305
	レンズ	焦点距離4.2~15mm/F3.0~6.4/光学3.6倍ズーム/デジタル8.0倍ズーム
	ライト	調光付きLED照明、3インチライトボックス
	静止画解像度	4000×3000、2560×1920、1600×1200
	動画解像度	1280×720:30fps、640×480:30fps
入出力	映像入力	D-Sub15ピン×1(D-Sub15ピン出力へのスルーのみ)
	映像出力	D-Sub15ピン×1、HDMI×1、コンポジットビデオ×1、本体内蔵3インチLCD×1
	音声入力	3.5mmモノラルミニ×1、本体内蔵マイク×1
	音声出力	3.5mmステレオミニ×1、本体内蔵スピーカー×1
	USB	USB2.0 Type-Bコネクタ×1(PCカメラ、USBディスク)
	メモリー	内蔵メモリー: 約20MB 外部メモリー: SDHCカードスロット×1(最大32GB)
HDMI出力	HD(1280×720):30fps、XGA(1024×768):30fps	
VGA出力	HD(1280×720):30fps、XGA(1024×768):30fps	
最大消費電力	7W(LEDライトON時)、5.5W(LEDライトOFF時)	
動作環境	温度	5~35度
	湿度	20~80%(結露なきこと)
外形寸法(mm)	385×203×115(収納時) 385×203×550(使用時)	
質量	ドキュメントカメラ: 約2070g リモコン: 約51g(乾電池を含まず) ACアダプター: 約130g	

製品内容物の確認

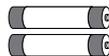
本製品のパッケージ内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店へご連絡ください。



ドキュメントカメラ



リモコン



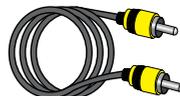
リモコン用単4乾電池
2本



VGAケーブル



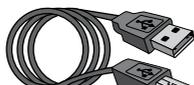
HDMIケーブル



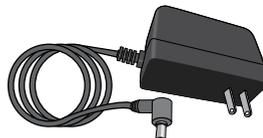
コンポジットビデオ
ケーブル(黄色)



オーディオケーブル
(赤白)



USBケーブル



ACアダプター



顕微鏡アダプター(Ø28mm)



顕微鏡アダプター(Ø31mm)



顕微鏡アダプター(Ø33/Ø34mm)



アンチグレアシート



ユーザーズガイド
(本書)

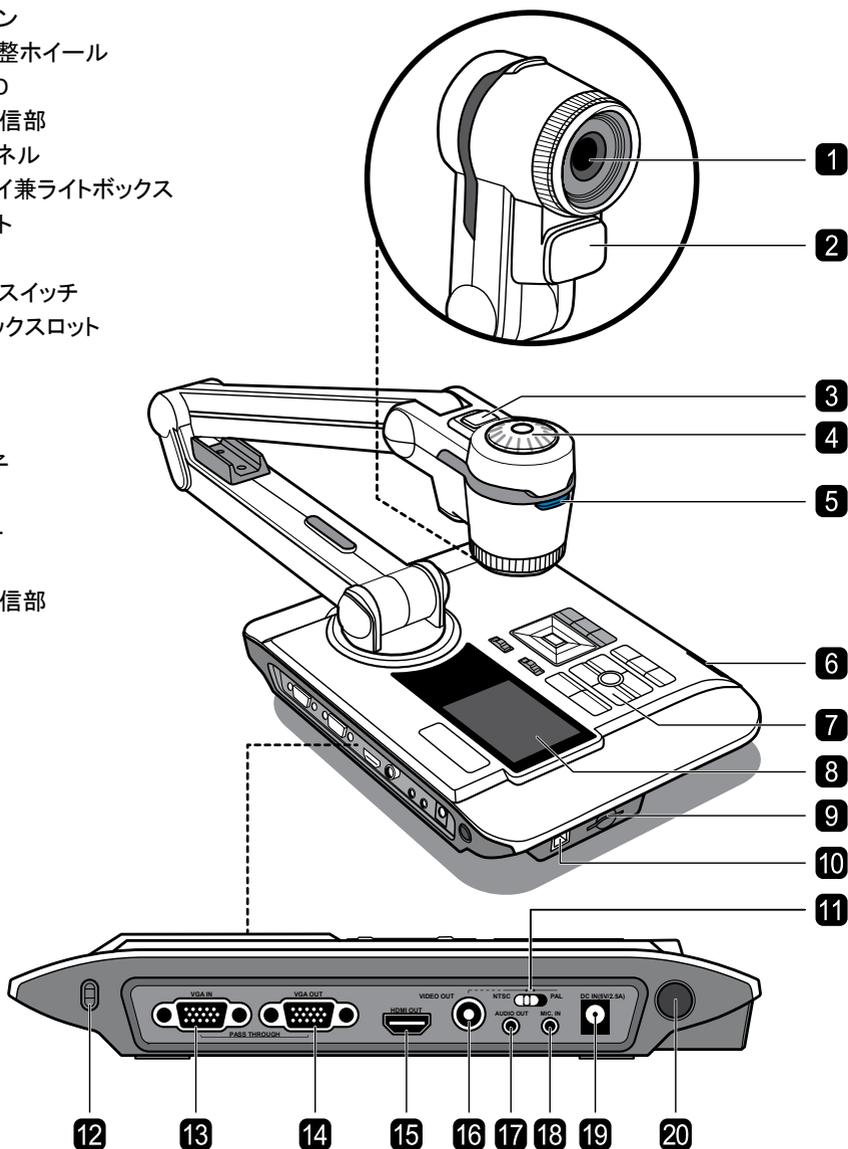


ソフトウェアCD-ROM

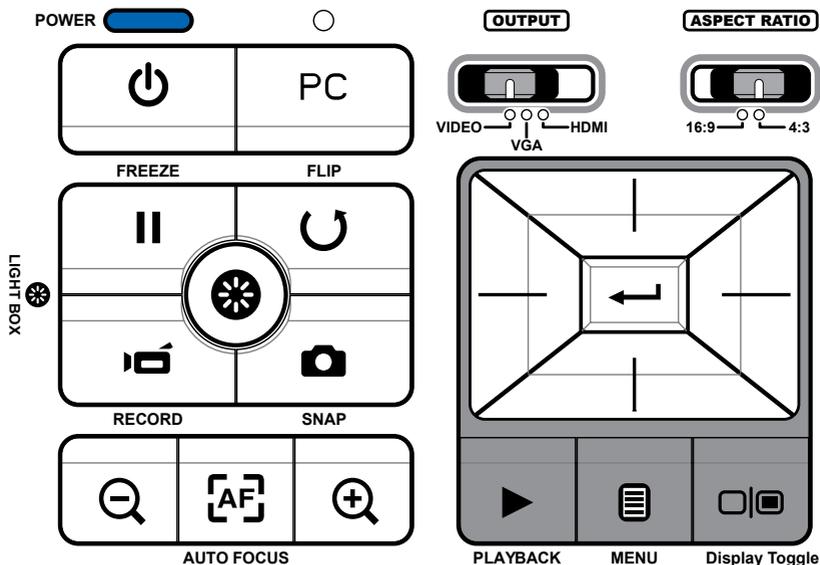
各部の名称

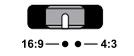
● ドキュメントカメラ

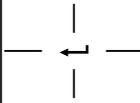
- 1 カメラレンズ
- 2 ランプ
- 3 ランプ電源ボタン
- 4 ランプ明るさ調整ホイール
- 5 状態表示用LED
- 6 リモコン信号受信部
- 7 コントロールパネル
- 8 LCDディスプレイ兼ライトボックス
- 9 SDカードスロット
- 10 USBポート
- 11 テレビシステムスイッチ
- 12 セキュリティロックスロット
- 13 VGA入力端子
- 14 VGA出力端子
- 15 HDMI出力端子
- 16 ビデオ出力端子
- 17 音声出力端子
- 18 マイク入力端子
- 19 電源コネクター
- 20 リモコン信号受信部



● 操作面



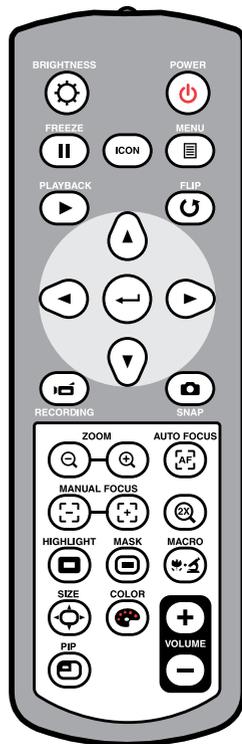
ボタン	機能
	出力端子を選択します。
	アスペクト比を選択します。 1280x720は16:9/1024x768は4:3。使用するディスプレイに合わせて切替えます。
	3インチ液晶画面のバックライトのオン/オフを切替えます。
	電源のオン/オフをします。
PC	VGA入力端子からVGA出力端子経由でコンピュータからの信号を送ります。
	3インチ液晶画面と外部ディスプレイとの映像表示を切替えます。
 	現在表示されている映像を静止表示します。 *再生中の動画を一時停止します。

ボタン	機能
	OSD メニューの表示/非表示を切替えます。
	動画を録画します。
	静止画像を撮影します。
	保存した動画や静止画像を表示する、再生モードに入ります。
	1回押すごとに画像を180° 反転させます。
	項目を選択したり調節するときに使います。
	画像をズームイン/ズームアウトします。
	自動でフォーカスを調整します。

● リモコン

ボタン	機能
	明るさの調節メニューを表示します。
	電源のオン/オフをします。
	現在表示されている映像を静止表示します。 *再生中の動画を一時停止します。
ICON	オンスクリーン アイコンの表示/非表示を切替えます。
	OSD メニューの表示/非表示を切替えます。
	保存した動画や静止画像を表示する、再生モードに入ります。
	1回押すごとに画像を180° 反転させます。
	項目を選択したり調整するときに使います。
	動画を録画します。
	静止画像を撮影します。
	画像をズームアウト/ズームインします。
	自動でフォーカスを調節します。
	レベルバーを使って手動でフォーカスを調節します。
	クイックズーム機能を 2X または 4X に設定します。
	ハイライト機能のオン/オフを切替えます。
	マスク機能のオン/オフを切替えます。
	マクロ/ノーマルを切替えます。
	ハイライト/マスク部分のサイズを方向ボタンで調整します。
	ハイライト/マスク部分の外側の領域の色を方向ボタンで設定します。

ボタン	機能
	音量を大きく/小さくします。
	ピクチャーインピクチャー機能のオン/オフを切替えます。 *表示中の画面上に小さいサイズの静止画像を表示します。



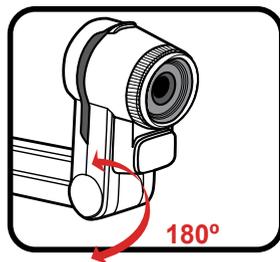
- ❗ このリモコンは赤外線を使って操作しますが、本体との距離が離れすぎるとうまく機能しない可能性があります。
- ❗ 電池は、“+”極、“-”極の印に合わせて正しく挿入してください。
- ❗ リモコンは単4電池(AAA)を2本使用します。新しい電池と古い電池、または異なるタイプ(アルカリ電池とマンガン電池等)の電池を組み合わせず使用しないでください。

ご使用の前に

このセクションでは、ドキュメント カメラを使いやすいように調節するヒントについて説明します。

● カメラヘッドを調節する

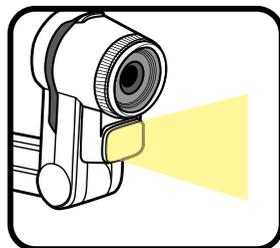
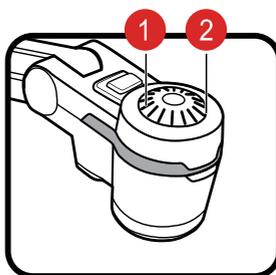
カメラヘッドの向きは上または下に180度自由に変えられます。



● イルミネーションランプを使用する

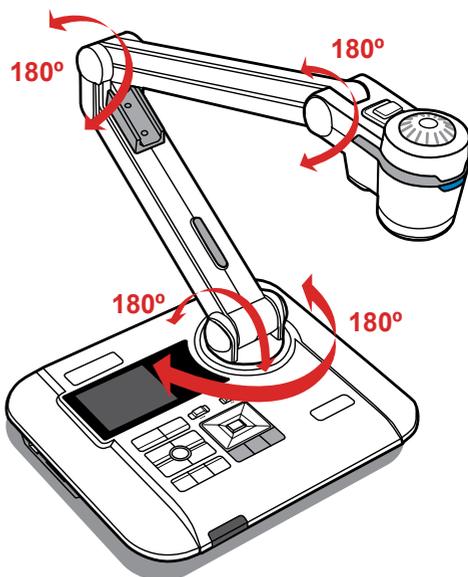
周りが暗い時は、ランプを点灯させてください。

1. ランプ電源ボタンを押すと、ランプがオン/オフになります。
2. カメラヘッドの明るさ調整ホイールを回すと、明るさを調整出来ます。



● 折りたたみ型アームを調節する

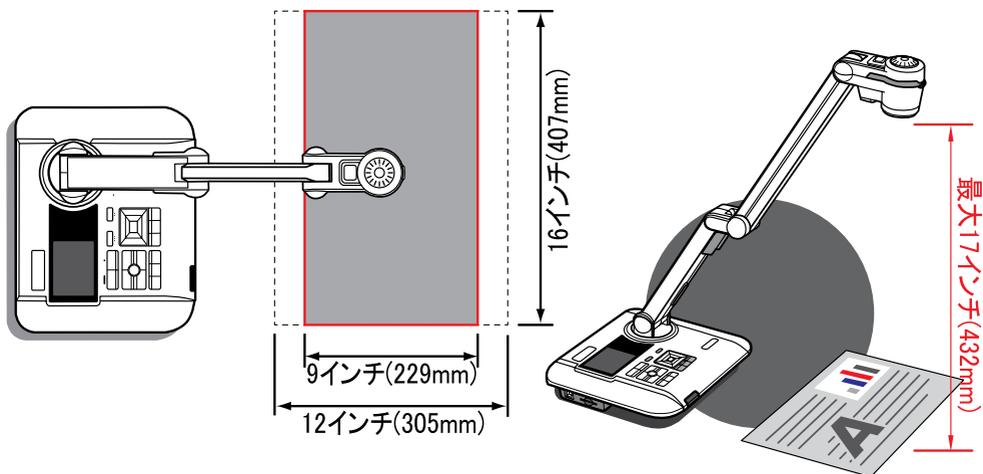
折りたたみ型アームの向きは上または下に180度自由に変えられます。下側のアームは作業領域に合わせて180度回転します。



- ❗ アームを折り曲げるときは、本体パネル部をしっかりと押さえ倒れたりしないように注意し折り曲げてください。

● 使用領域

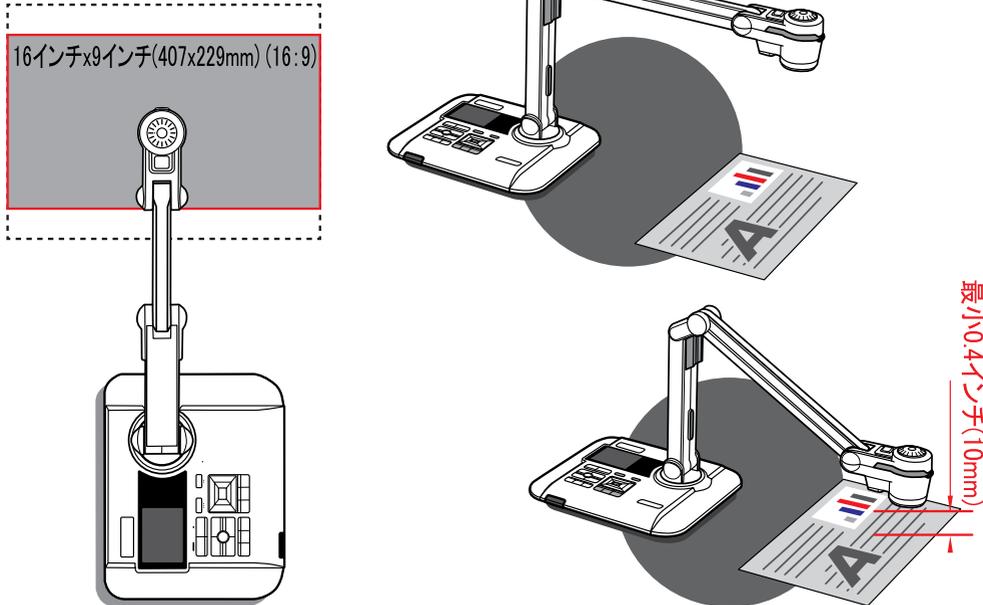
▶ 通常の使用領域



▶ その他の使用領域

16インチx12インチ(407x305mm) (4:3)

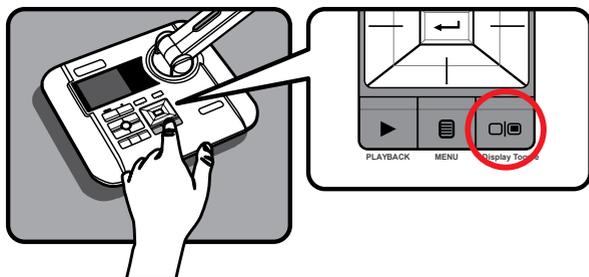
16インチx9インチ(407x229mm) (16:9)



- ❗ 書類を使用領域に配置出来ないときは、コントロールパネルまたはリモコンの [反転(FLIP)] ボタン (🔄) を押して画像を回転させます。

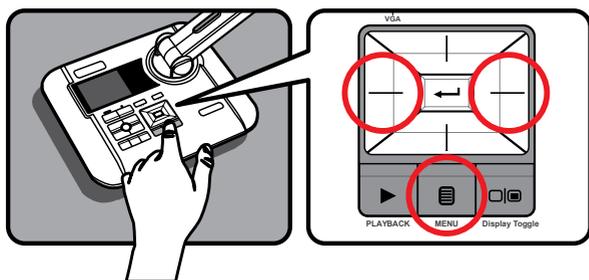
● 出力を切替える

[画面切替(Display toggle)] () を押すと、外部ディスプレイに映像を出力します。



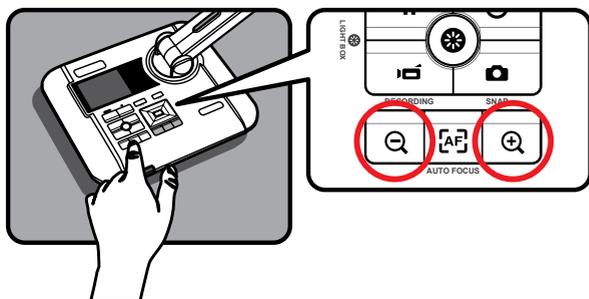
● 明るさを調節する

1. [メニュー(MENU)] ボタン () を押して、[明るさ] モード () を選択します。
2. ( または ) ボタンを使って明るさのレベルを調節します。



● サイズを調節する

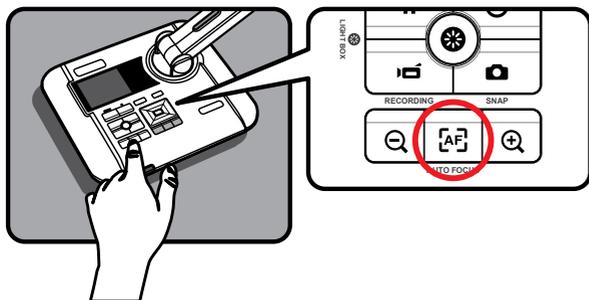
[ズーム]ボタン ( / ) を押して、書類に合わせてズームアウト/ズームインを行います。



● フォーカスを調節する

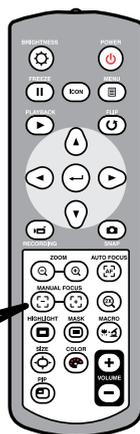
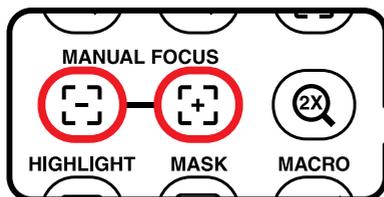
▶ オートフォーカス機能を使用する

[オートフォーカス(AUTO FOCUS)]ボタン ([AF]) を押して、フォーカスを自動調節します。



▶ 手動でのフォーカス調節

リモコンの[手動フォーカス(MANUAL FOCUS)]ボタン ([] / []) を押して、フォーカスを調節します。



● アンチグレアシートを使用する

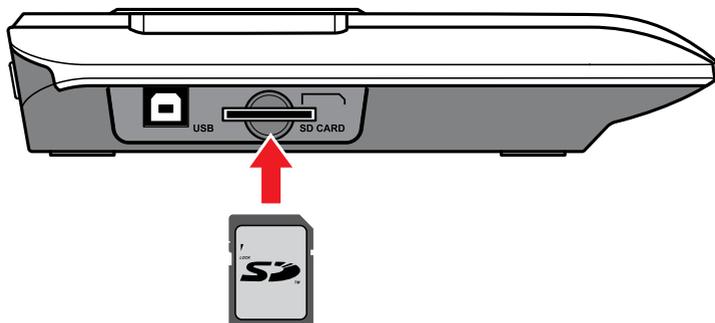
アンチグレアシートは、光りやすいものや光沢のある表面の光の反射を抑えるための透明なプラスチック板です。光りやすい物体や雑誌など光沢のある表面の上にアンチグレアシートを置くことで光の反射を抑えることが出来ます。ご使用の周辺環境や書類によっては効果が見られない場合もありますがご了承ください。



アンチグレアシートを追加した際のイメージ

● SD/SDHCカードを使用する

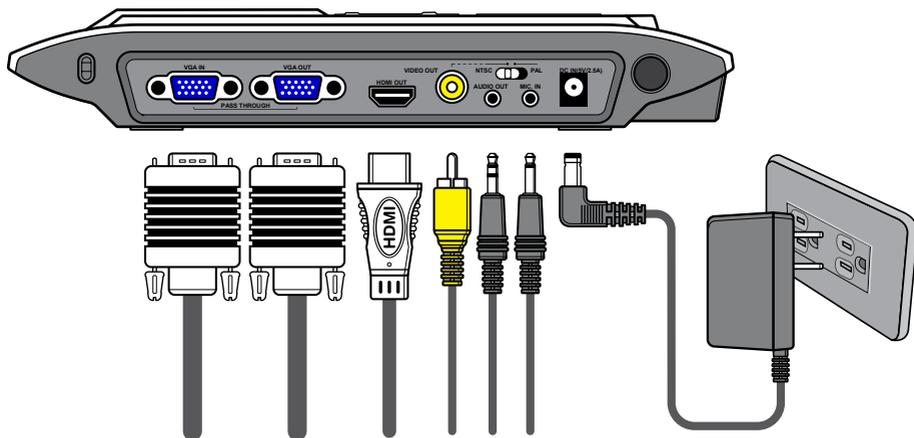
1. ラベルの付いた面を上にしてカードをスロットに挿入し、ロックされるまで押し込みます。
2. カードが正しく挿入され認識されると、アイコン () が画面上に表示され、内蔵メモリはアクセスできない状態になります。
3. カードを取り出すには、カードを一度奥に押しロックを外してからゆっくりと引き出します。



- ❗ 新しいSDカードを使用する際は、本製品でフォーマットをする必要があります。フォーマットをしている間は、電源をOFFにしないでください。
- ❗ 他製品で既にフォーマットしたSDカードも、本製品で使用する際は再度フォーマットが必要です。
- ❗ SD/SDHCカードが挿入されていないときは、ファイルはすべて内蔵メモリーに保存されます。
- ❗ SD/SDHCカード以外には対応しておりません。

接続方法

● 接続図



ステップ1 / 電源の接続

ACアダプターを本体の電源コネクターと ACコンセントへ接続します。

ステップ2 / 出力解像度とアスペクト比の設定

出力データやアスペクト比設定に応じて、さまざまな出力解像度を利用できるようになっています。
次の表を参照し設定してください。

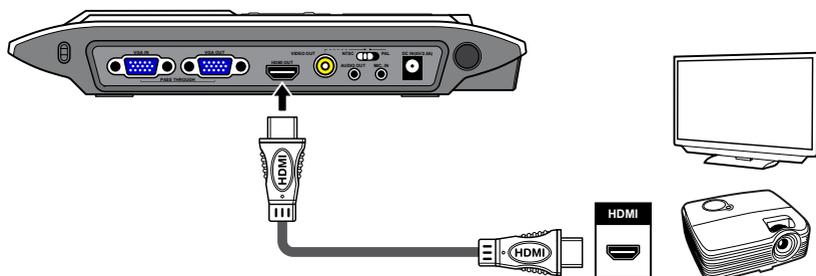
出力	アスペクト比	映像システム	解像度	垂直周波数
HDMI	16:9	-	1280x720	50Hz/ 60Hz
	4:3	-	1024x768	50Hz/ 60Hz
VIDEO	-	NTSC	720x480	60Hz
	-	PAL	720x576	50Hz
VGA	16:9	-	1280x720	50Hz/ 60Hz
	4:3	-	1024x768	50Hz/ 60Hz

ステップ3 / 各種ケーブルとの接続

	出力端子	ケーブル	ディスプレイの入力端子
HDMI	 HDMI OUT		 HDMI
VGA	 VGA OUT		 VGA INPUT
	 AUDIO OUT		 AUDIO IN
VIDEO	 VIDEO OUT		 VIDEO IN
	 AUDIO OUT		 AUDIO IN

▶ HDMI出力経由で接続する

1. 付属のHDMIケーブルを使って本体のHDMI出力 (HDMI OUT) 端子からHDTVへ接続します。
2. 出力スイッチの設定がHDMIモードであることを確認し、適切なアスペクト比を選択します。

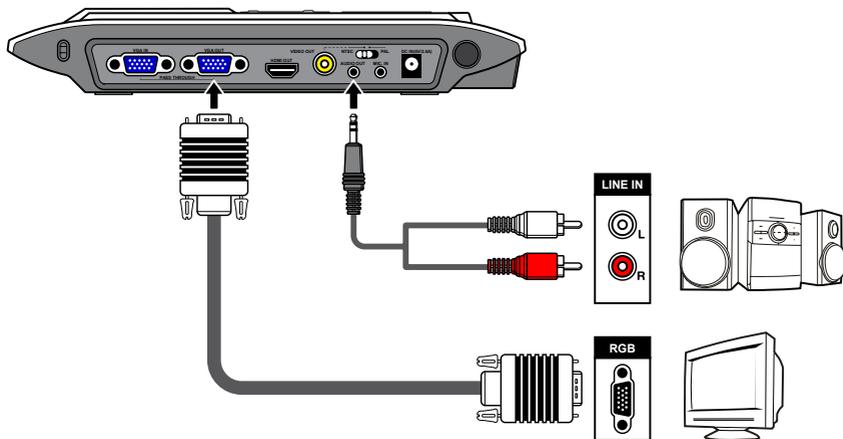


- ❗ HDMI出力端子に接続した場合は、音声と映像はHDMIケーブルから出力されます。
- ❗ HDMIでの音声出力は、ビデオ再生時のみ可能です。

▶VGA出力経由で接続する

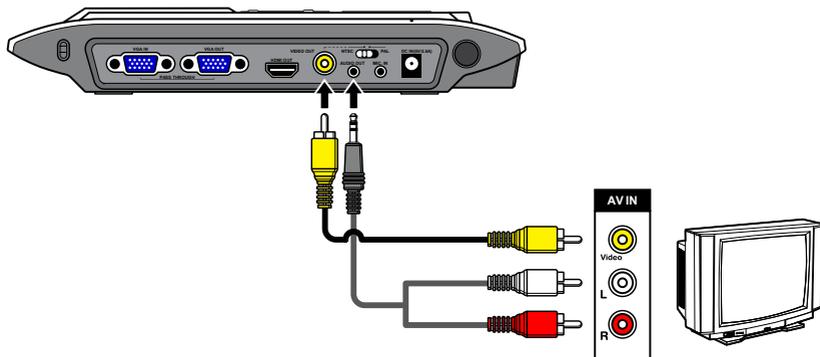
1. 付属のVGAケーブルを使って本体のVGA出力 (VGA OUT) 端子からテレビまたはディスプレイのVGA入力端子(またはRGB入力端子)へ接続します。
2. 出力スイッチの設定がVGAモードであることを確認し、適切なアスペクト比を選択します。
3. 音声を出力するには、内蔵スピーカーを使用するか、オーディオ出力(AUDIO OUT) 端子にスピーカーなどを接続します。

VGA接続でのオーディオ出力は、動画再生時のみ可能です。



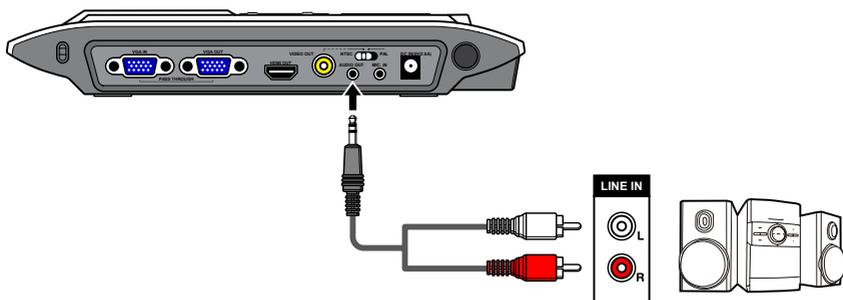
▶ビデオ出力経由で接続する

1. 付属のビデオケーブル(黄色)を使って本体のビデオ出力 (VIDEO OUT) 端子からテレビのコンポジットビデオ端子へ接続します。
2. 出力スイッチがVIDEOモードに設定されていることを確認してください。
3. 音声を出力するには、付属のオーディオケーブルを使用して本体のオーディオ出力 (AUDIO OUT) 端子からテレビやスピーカーなどへ接続します。



▶ スピーカーと接続する

付属の3.5mm ステレオミニケーブルを本体の音声出力 (AUDIO OUT) 端子に接続します。

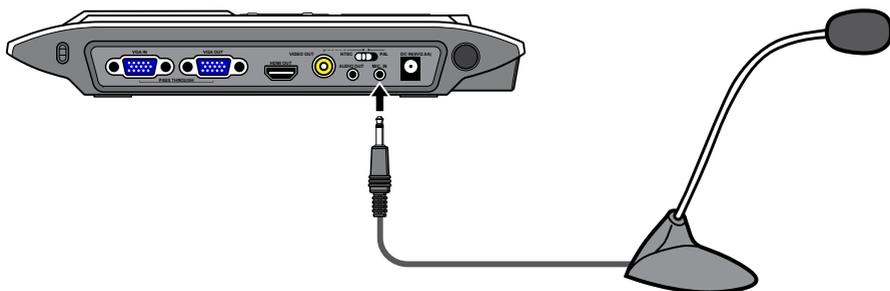


- ❗ HDMI出力端子と音声出力(AUDIO OUT)端子が同時に接続されている場合、HDMI出力端子からの音声出力が無効になり、音声出力(AUDIO OUT)端子の音声優先されます。
- ❗ イヤホンをお使いの際は、突然の大きな音量で耳を傷めないようにするため、音量をあらかじめ小さく調節してからイヤホンをお使いください。

▶ 外付けマイクと接続する

市販の3.5mmモノラルマイクを本体のマイク入力 (MIC. IN) 端子に接続します。

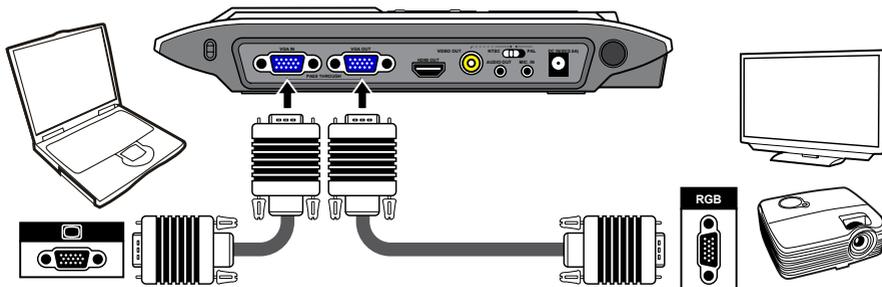
外付けマイクを接続すると、内蔵マイクの機能が無効になります。



▶ パソコンと接続する

・ VGAケーブル経由で接続

VGAケーブルを使って本体のVGA入力(VGA IN)端子からコンピュータのVGA出力(VGA OUT)端子へ接続します。

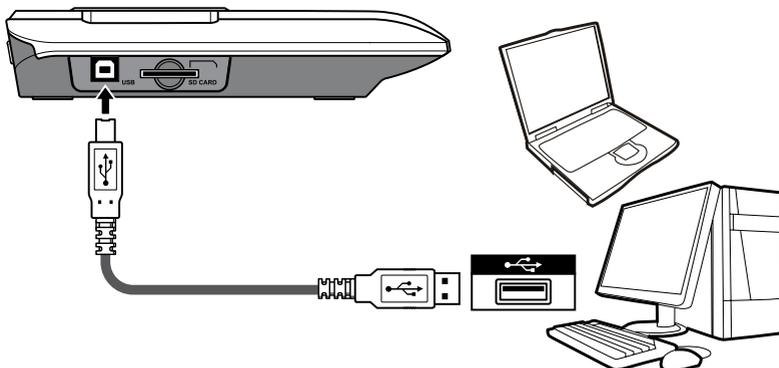


- ❶ パソコンの画像を表示するには、コントロールパネルのPCボタン（PC）を押します。
- ❷ ノートパソコンのディスプレイモードを使用するには、キーボードのファンクションキー（Fn + ）を使ってディスプレイモードを切替えます。別のコマンドについては、お使いのノートパソコンの取扱説明書を参照してください。
- ❸ 本製品のVGA入力(VGA IN)端子は、パソコンの映像をVGA出力(VGA OUT)端子へスルー出力するためのものです。内蔵の3インチ液晶画面に表示することはできません。

・ USB経由で接続

[メニュー(MENU)]ボタン（）を押します。→ [USB接続] を選択します。パソコンから内蔵メモリー、SD/SDHCカードを参照する場合は、[ディスク] を選択します。USBカメラとして使用する場合は、[PC カメラ] を選択します。

[ディスク]を選択しパソコンと接続した場合で、SD/SDHCカードを挿入している場合はSD/SDHCカードの内容を、SD/SDHCカードを挿入していない場合は内蔵メモリーの内容を参照することが出来ます。



基本操作

1. リモコンまたは本体のコントロール パネルの [メニュー(MENU)] ボタン () を押します。
2. タブの間を移動するには、(◀ または ▶) ボタンを押します。
3. 選択を決定したり、選択した設定を表示するには、(◀▶) を押します。
4. 設定を調整するには、(◀ または ▶) を押します。
5. 新しい設定を有効にするには、(◀▶) を押します。
6. OSD メニューを非表示にするには、もう一度 [メニュー] ボタン () を押します。

● プレビューモードのメニューオプション

項目	アイコン	オプション	説明
明るさ		-	右/左ボタンを使って、画像の明るさを調節します。
色効果		写真1 (初期設定)	写真やグラフなど、より明るく表示したい場合に使用します。
		写真2	
		テキスト1	文章や設計図など、文字や線が多用された文書を表示する場合に使用します。
		テキスト2	
		白黒	モノクロカメラ画像を出力するときや、見やすい画面にするときに使います。白黒印刷のドキュメントを撮影するときにも選択します。
	ネガ	カメラフィルムのネガイメージを出力するときに使います。	
ズーム		2X / 4X (初期設定:2X)	クイックズーム機能を 2X または 4X に設定します。どちらを選択してもズームの最大値は 8X となります。
フォーカス		通常 (初期設定)	焦点が20cm～の標準モードを使用する場合に選択します。
		マクロ/顕微鏡	焦点が5cm～20cmのマクロ撮影する場合や顕微鏡を接続する場合に選択します。
HD 撮影		オフ/オン (初期設定:オフ)	HD 録画モードをオン/オフにします。HD 録画モードに入るときは、出力信号を一旦終了します。[録画] ボタンを押すと、高解像度 (1280x720) で動画の録画を開始します。

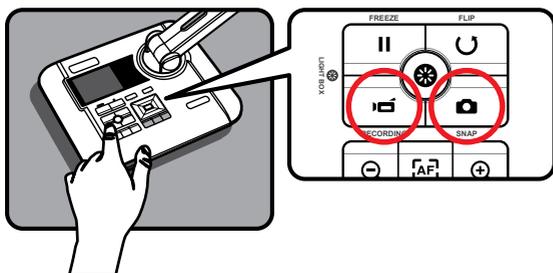
項目	アイコン	オプション	説明	
写真サイズ		2M / 5M / 12M (初期設定:5M)	静止画像のピクセル数を選択します。解像度 2M:1600x1200 5M:2560x1920 12M:4000x3000 のJPG形式となります。	
設定	ビープ音		オフ/オン (初期設定:オン)	操作音をオン/オフにします。HDMI、VGA出力時には音は出ません。
	電源周波数		60Hz/50Hz (初期設定:60Hz)	蛍光灯下で使用する際に画面がちらつくのを抑えるために使用します。 この設定は、ご使用の地域の電力の周波数に依存します。おおむね、東日本は50Hz、西日本は60Hzとなっております。
	USB 接続		PC カメラ (初期設定)	PC カメラ モードを使用する場合に選択します。
			ディスク	USB大容量記憶デバイスモードとして使用する場合に選択します。
			オフ	USB接続機能を使用しない場合に選択します。
	言語		(初期設定:英語)	OSD メニューで使用する言語を選択します。
	音量		-	右/左 ボタンを使って音量を調節します。
	日付/時刻		-	日付と時刻を設定します。
	フォーマット		はい/いいえ	内蔵メモリー、SD/SDHCカードをフォーマットします。フォーマットすると、保存されているデータは全て削除されます。あらかじめバックアップを取るなどしてから操作を行ってください。
初期設定		はい/いいえ	工場出荷時設定に戻ります。現在の保存情報が上書きされますのでご注意ください。	

● 再生モードのメニューオプション

項目	アイコン	オプション	説明
撮影情報		-	ファイルのタイトル、保存日時と時刻、サイズ、解像度と録画時間を表示します。
スライドショー		オフ/5秒/10秒/30秒 (初期設定:オフ)	選択した時間間隔でスライドショーを開始します。
1枚削除		はい/いいえ	現在の選択しているファイルを削除します。
すべて削除		はい/いいえ	内蔵メモリー、SDカード内に保存された動画、静止画像ファイルをすべて削除します。

● 動画を録画する / 静止画像を撮影する

1. オブジェクトまでの距離によって、フォーカスモードを選択します。
撮影するオブジェクトとの距離が20cm以上のときは[ノーマル]を選択します。撮影するオブジェクトとの距離が1cm～20cmのときは[マクロ] () または () を選択します。
2. ズームボタン ( / ) を押しすと、画面上でズームイン、ズームアウトします。
3. オートフォーカス/手動フォーカス
自動でフォーカスを調節するには、[オートフォーカス(AUTO FOCUS)] ボタン () を押します。フォーカスを微調整するときは、リモコンの手動フォーカスボタン ( / ) を使います。
4. 録画を開始するには [録画(RECORDING)] ボタン () を押します。もう一度押しすと、録画を停止します。静止画像を撮影するには [撮影(SNAP)] ボタン () を押します。

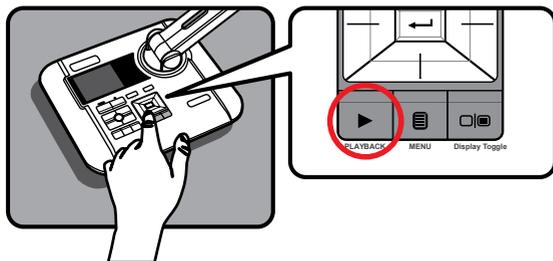


❗ 動画撮影のデフォルト解像度はVGAです。

HD720pの高解像度動画を録画するには、[HD撮影] モードを有効にしてください。[HD撮影] モードをオンにしているときは外部出力は無効になり、内蔵液晶画面のみの表示となります。

● 再生する

1. [再生(PLAYBACK)] ボタン () を押します。



2. 最後に記録した画像または動画の再生を始めます。
3. 上/下 ボタンを使って開くファイルを変更します。
4. ズームアウト ボタン () を押します。画面に9個のサムネイル画像が表示されます。
5. 再生モードを終了するときは、[録画(RECORDING)] ボタン () または [撮影(SNAP)] ボタン () を押してください。プレビューモードに戻ります。

● ファイルをパソコンにコピーする

動画はMP4形式で録画され、CLIPxxxx.mp4(xxxx は4桁の通し番号)として保存されます。

これらの動画をパソコンで再生する場合には、再生ソフトウェア(Apple社製 QuickTime Player等)を予めインストールしておく必要があります。

1. 本製品の電源をオンにします。
2. USBケーブルを使って本製品をコンピュータに接続します。
3. [メニュー(MENU)]ボタン () を押します。→ [USB接続] を選択します。→ [ディスク] を選択します。
内蔵メモリーまたはSD/SDHCカード(SD/SDHCカードを挿入している場合)を検出します。

この操作を行うことで、コンピュータのソフトウェアで内蔵メモリーやSD/SDHCカードの動画や静止画像を表示出来るようになります。また、ファイルをコピー&ペーストでパソコンにファイルを移すことも出来ます。

- ❗ 操作パネルまたはリモコンが動作中のときは、USB ケーブルの接続を外さないでください。製品が不具合を起こす可能性があります。
- ❗ 設定を変更したいときは、「高度な操作」セクションを参照して詳細をお読みください。

● PCカメラとして使用する

この機能は製品サポート対象外となります。またソフトウェアはすべて英語表記となります。ご了承ください。

▶ デバイスドライバーをインストールする

PCカメラとして動作させるデバイスドライバーは製品添付CDに入っています。ご使用前にデバイスドライバーをインストールしてください。

1. 添付CDを挿入すると自動的にメニューソフトウェアが起動します。もし起動しない場合はCDドライブの Setup.exe をダブルクリックして起動してください。
2. 「ドライバーのインストール」の左側のアイコン () をクリックすると自動的にインストールが始まります。画面の指示に従いインストールを行ってください。

インストール途中で「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」というメッセージが表示された場合、「このドライバーソフトウェアをインストールします」を選択してください。

▶ PCと接続する

1. 本製品のUSBモードが[PCカメラ]になっていることを確認します。
別のモードになっている場合は、[メニュー(MENU)]ボタン()を押して [USB接続] を選択します。次に、[PCカメラ]()を選択してOKボタンを押して確定します。
2. 本製品をパソコンに接続します。
パソコンの電源を入れて、その後に付属のUSBケーブルをお使いのパソコンのUSBポートと本製品のUSBポートに接続します。コネクタとポートの位置が正しいことを確認してください。
3. PCカメラを起動します。
製品が正しく接続され、パソコンがカメラを検出できたら、PCカメラ機能を利用するための好きなアプリケーション(WindowsLiveメッセンジャーやYahoo!メッセンジャーなど)を起動し使用することが出来ます。

動作確認用として製品添付CDに、サンプルキャプチャーソフトウェアが2種類同梱されています。

「VideoCapのインストール」の左側のアイコン()または「QOMO Visualizerのインストール」の左側のアイコン()をクリックすると自動的にインストールが始まります。画面の指示に従いインストールを行ってください。

高度な操作

● ハイライト機能/マスク機能を使用する

この機能を使用した動画の録画や静止画像の撮影は出来ません。

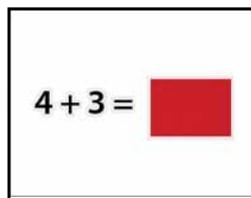
▶ ハイライト機能

1. 出力した画像の特定の部分を目立たせたいときは、ハイライト表示を利用します。
2. リモコンの[ハイライト(HIGHLIGHT)] ボタン () を押して、方向ボタンでハイライト表示する領域を指定します。
3. ハイライト機能を終了するには、再度リモコンの[ハイライト(HIGHLIGHT)] ボタン () を押してください。



▶ マスク機能

1. 出力された画像の特定の部分をマスキング出来ます。
2. リモコンの[マスク(MASK)] ボタン () を押して、方向ボタンでマスキング表示する領域を指定します。
3. マスク機能を終了するには、再度リモコンの[マスク(MASK)] ボタン () を押してください。



ハイライト機能やマスク機能を使用中に

- ① リモコンの[サイズ(SIZE)] ボタン () を押しながら、本体の方向ボタンを押すとハイライト/マスキング部分のサイズを変更することが出来ます。
- ① リモコンの[色(COLOR)] ボタン () を押しながら、本体の方向ボタンを押すとハイライト/マスキング部分の色を変更することが出来ます。

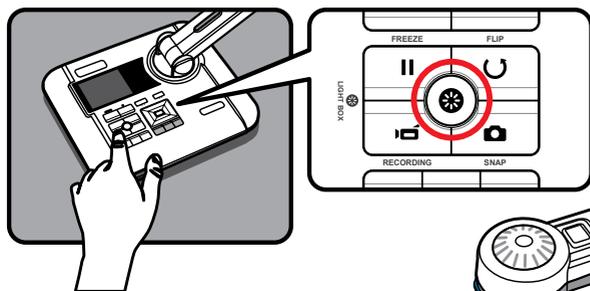
● PIP(ピクチャーインピクチャー)機能を使用する

1. リモコンの[PIP]ボタン () を押すと、ライブカメラ画像上に4分の1サイズの画像を表示します。
2. 上/下ボタンを使って、静止画の位置を左上または左下に移動します。
3. 左/右ボタンを使って、表示する画像を変更します。
4. PIP機能を終了するには、再度リモコンの[PIP]ボタン () を押してください。

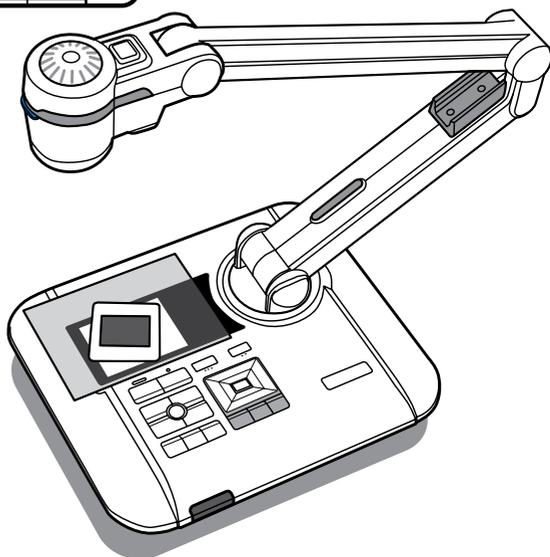


● スライドを投影する

1. [画面切替(Display toggle)] () を押し、外部ディスプレイに映像を出力します。
2. アンチグレアシートを内蔵パネルの上において、スライドをアンチグレアシートの上に置きます。
3. [ライトボックス(LIGHTBOX)]ボタン () を押し、内蔵パネルのバックライトをライトボックスとして点灯させます。

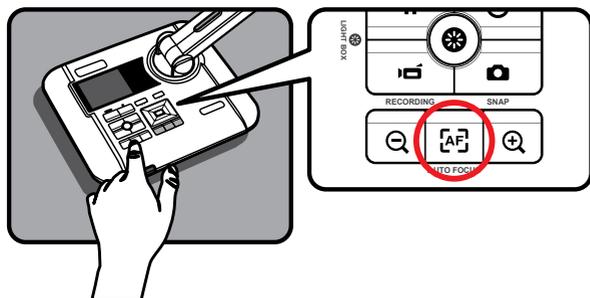


4. カメラヘッドの位置を調整します。
5. フォーカスモードをマクロに切替えます。
[メニュー (MENU)] () を押し、[フォーカス] () を選択して [マクロ] を選択するか、



リモコンの [マクロ(MACRO)] ボタン () を押します。

6. 画像がぼやけている場合は、[オートフォーカス(AUTO FOCUS)]ボタン () を押し、よりくっきりとした画像になります。

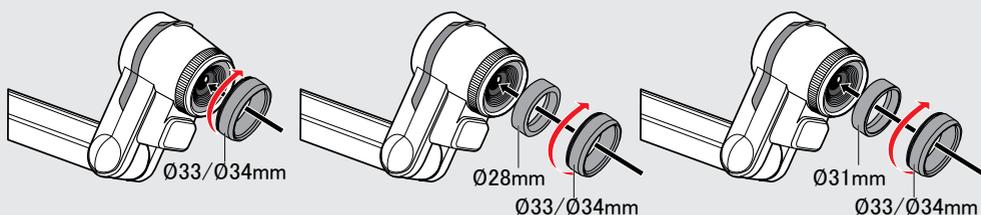


● 顕微鏡に接続する

顕微鏡に接続すると、顕微鏡で観察するミクロの世界を大きな画面で見られるようになります。

1. 顕微鏡と、対象物を調整します。
2. 適切な顕微鏡アダプタを選択します。
3. 顕微鏡アダプタアクセサリは次のアイピースに対応しています。Ø28mm, Ø31mm, Ø33mm, Ø34mm。

- ❗ Ø33mm や Ø34mm のアイピースには、Ø33 mm または Ø34mm ラベルの顕微鏡アダプタを装着します。
- ❗ Ø28mm のアイピースには、Ø28mm アダプタをØ33mm または Ø34mm に差し込んでください。
- ❗ Ø31mm のアイピースには、Ø31mm アダプタをØ33mm または Ø34mm に差し込んでください。



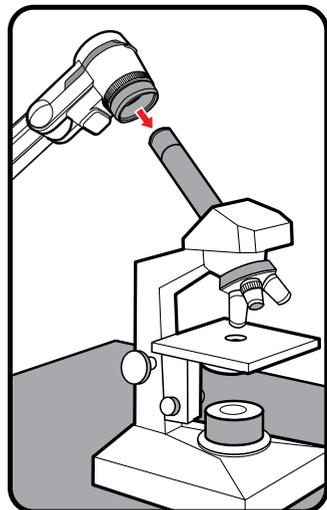
4. 顕微鏡アダプタをレンズに取り付けます。

5. フォーカス モードをマクロに切替えます。
[メニュー (MENU)] () を押して、[フォーカス] () を選択して [マクロ] を選択するか、



リモコンの [マクロ(MACRO)] ボタン () を押します。

6. 顕微鏡アダプタにレンズを取り付けて、顕微鏡に装着します。

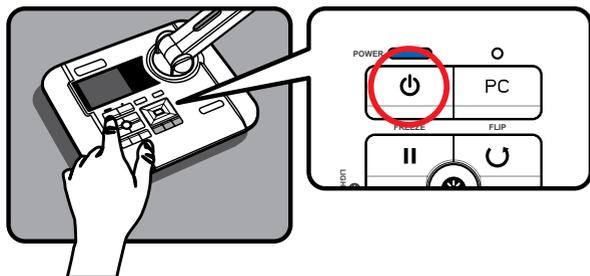


- ❗ 画像がぼやけている場合、顕微鏡のフォーカスを調整してください。
- ❗ [オートフォーカス(AUTO FOCUS)] ボタン () を押すか、リモコンの手动フォーカスボタン ( / ) を押してフォーカスを微調整します。

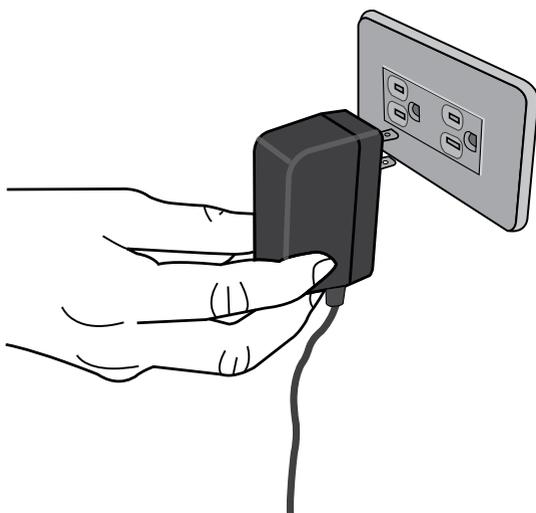
保管方法

1. 本製品の電源をオフにします。

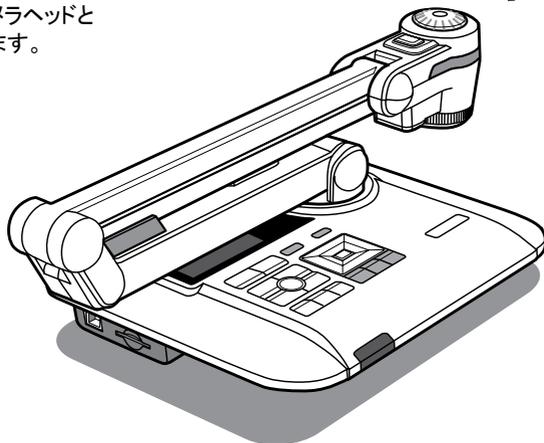
本体の電源ボタン () を長く押すか、リモコンの[電源(POWER)]ボタン () を押します。



2. 電源コードのコンセントから外します。
次に電源アダプタとその他のケーブルを
本体から外します。



3. 図に示す方向に、カメラヘッドと
アームを折りたたみます。



トラブルシューティング

問題	原因	対処方法
電源がオンにならない。	電源アダプタが本体やコンセントに正しく接続されていない可能性があります。	電源アダプタの片方をドキュメントカメラに接続し直し、もう片方をコンセントに入れ直してください。
動画や静止画像を撮影できない。	メモリーの空き容量が不足している可能性があります。	SD/SDHCカードや内蔵メモリーの不要な画像を削除し空き容量を増やしてください。
	書き込み禁止状態のSD/SDHCカードを使用している可能性があります。	SD/SDHCカードを書き込み可能状態にセットしてください。
接続しても画像が出力されない。	本製品が外部ディスプレイと正しく接続されていない可能性があります。	外部ディスプレイと接続しているケーブルをもう一度接続しなおしてください。
	接続している外部ディスプレイに対して正しい出力タイプが選択されていない可能性があります。	接続している外部ディスプレイに合わせて正しく出力タイプを設定してください。
	接続している外部ディスプレイに対して正しい解像度が選択されていない可能性があります。	接続している外部ディスプレイに合わせて正しく解像度を設定してください。
	本製品の出力スイッチが間違った出力ポートを選択している可能性があります。	接続しているポートに合わせて正しくスイッチを設定してください。
	内蔵3インチ液晶画面に映像が表示されている可能性があります。	[画面切替(Display Toggle)] () を押して、内蔵3インチ液晶画面から外部ディスプレイへ画像表示を切替えてください。
	PC パススルーのLEDランプがオンになっている可能性があります。	[PCパススルー] ボタン (PC) を押してこの機能をオフにしてください。
	[HD撮影]の設定がオンになっている可能性があります。	[HD撮影]がオンのとき、記録される動画や画像は3インチ液晶画面だけに表示されます。

問題	原因	対処方法
画像がぼやけている。	撮影物とレンズとの距離が近すぎる可能性があります。	[オートフォーカス(AUTO FOCUS)] ボタン () を押してオートフォーカス機能を使用するか、[手動フォーカス(MANUAL FOCUS)] ( / ) ボタンを押して手動で調節してください。
		距離が20cm以下の場合、[マクロ(MACRO)] ボタン () を押してマクロモードを選択してください。
画像が反転している。	撮影物が推奨位置に置かれていない可能性があります。	[反転] ボタン () を使って、方向を調整してください。
画像が動かない。	カメラ画像が [静止] () に設定されている可能性があります。	コントロールパネルまたはリモコンの [静止] ボタン () を押して、静止機能を終了させてください。
ライトボックスのボタンが機能しない。	内蔵3インチ液晶画面に映像が表示されている可能性があります。	[画面切替(Display Toggle)] () を押して出力される画面を切替えてください。次に [ライトボックス(LIGHT BOX)] ボタン () を押して、3インチ液晶バックライトを点灯させてください。
リモコンが機能しない。	電池容量がなくなっている可能性があります。	リモコン内の単4乾電池を交換してください。
	本製品のリモコン信号受信部が物に塞がれている可能性があります。	本製品の受信部の前にある物を移動させてください。
	リモコンと本体との距離が離れすぎている可能性があります。	本製品にもう少し近い位置に立ってリモコンを使ってみてください。
液晶画面に「メモリー エラー」または「カード エラー」のメッセージが表示される、またはメモリーカードが読み取れない。	SD/SDHCカードのフォーマットが本製品に対応していない可能性があります。	本製品の [フォーマット] 機能を使って、カードをフォーマットしてください。
	SD/SDHCカードが壊れている可能性があります。	メモリーカードを新しいものと交換してください。

問題	原因	対処方法
動画や静止画像を削除できない、またはSD/SDHCカード内にこれらが見つからない。	見えない動画や静止画像が、内蔵メモリーに保存されている可能性があります。	動画や静止画像を何枚か撮影した後にSD/SDHCカードを挿入した場合に起きます。SD/SDHCカードを取り外した後、これらのファイルにアクセスしてください。
パソコンで動画を再生できない。	再生ソフトウェアがパソコンにインストールされていない可能性があります。	この問題を解決するには、Direct X 9.0c 以上および最新のWindowsMediaPlayerやQuicktimePlayerをダウンロードしインストールしてください。
本製品をテレビに接続した後、テレビ画面に画像が表示されない。	本製品が正しくテレビに接続されていない可能性があります。	本製品をテレビに、もう一度正しく接続し直してください。
液晶画面やコンピュータで画像を表示するときにノイズが発生する。	電源周波数の設定が、お使いの地域に合っていない可能性があります。	電源周波数の設定をしてください。詳細については、「電源周波数」を参照してください。(P.22)

製品保証について

- ・ 万一、製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。
- ・ 保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
- ・ 本製品の故障また使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・ 当社は商品どうしの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、黙示的にも明示的にもいかなる保証も行なっておりません。また販売した商品に関連して発生した下記のような障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。
- ・ 一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承ください。
This warranty is valid only in Japan

免責事項

- 保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。
 - ・ 保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
 - ・ 設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
 - ・ 輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
 - ・ お客様の責に帰すべき事由により生じた機能に影響のない外観上の損傷。
 - ・ 火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天地異変、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
 - ・ 接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
 - ・ お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
 - ・ お客様の故意または重過失により生じた故障・損傷。
 - ・ 取扱説明書記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
 - ・ 弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合。
 - ・ 譲渡などより製品を入手した場合。
 - ・ 紛失したり盗難された場合。
- お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、復旧費)等、一切の保証は致しかねます。またそれらは限定保証の明記がされていない場合であっても(契約、不法行為等法理論の如何を問わず)責任を負いかねます。
- 製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 購入された当社製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害(経済的、時間的、業務的、精神的等)のうち、直接・間接的に発生する可能性のあるいかなる逸失利益、損害につきましては、当社に故意または重大なる過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。

製品修理に関して

- ・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させていただきます。
- ・動作確認作業中及び修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。
- ・修理品に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせについて」に記入された住所までご送付ください。
- ・製造中止等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。
- ・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承ください。
- ・お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。
- ・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。

修理/お問い合わせについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 K.A.I.ビル 3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課

TEL:03-6670-6848(受付:月曜日から金曜日の9:00~12:00、13:00~17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)

Webからのお問い合わせ: <http://www.princeton.co.jp/support/index.html>

製品保証規定

保証期間：1年保証

- お買い上げになりました機器が、取扱説明書等に従った正常な使用状態で万一故障した場合には、本保証規定に従い無料で故障の修理を致します。
- 修理の際には製品と本保証書をご提示または添付の上、ご依頼ください。
- 期間内でも次の場合には有償修理となる場合がございます。
 - 1) ユーザー登録をされていない場合。
 - 2) 本保証書をご提示されない場合、または記入もれ、改ざん等が認められた場合。
 - 3) ご使用の誤り、または不当な修理、調整、改造、誤接続による故障および損傷。
 - 4) 接続している他の機器に起因して生じた故障および損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送や移動、落下等不当なお取り扱いにより生じた故障および損傷。
 - 6) 火災、天災、公害、塩害、異常電圧や指定外の電圧使用等による故障および損傷。
- 電池は消耗品ですので保証の対象にはなりません。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 免責事項、製品保証に関する記載も併せてご覧ください。

保証書

製品型番: QPC60

シリアルNo.

保証期間: お買い上げ日 年 月 日 から 1年間

フリガナ

お客様名: 様

〒

住所:

電話番号: - - E-mail:

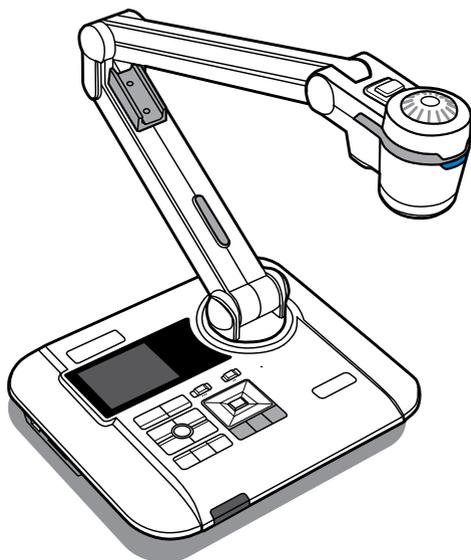
販売店名・住所・電話番号(販売店印)

印

Princeton

プリンストンテクノロジー株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 K.A.I.ビル3F
URL: <http://www.princeton.co.jp>



QOMO 書画カメラ

QPC60 ユーザーズガイド

製造元: QOMO HiteVision, LLC

輸入販売元: **プリンスフテクノロジー株式会社**

この取扱説明書の内容は、事前に予告なく変更する可能性があります。